

## NPO法人奥入瀬自然観光資源研究会による「松下幸之助花の万博記念賞/松下正治記念賞」受賞に係る知事表敬が行われます

奥入瀬十和田利活用協議会の幹事会員、かつ部会メンバーであるNPO法人奥入瀬自然観光資源研究会の河井理事が、「第33回 松下幸之助花の万博記念賞」において「松下正治記念賞」を受賞し、同協議会会長である知事に対し受賞の報告をします。

この名誉ある賞の受賞について多くの方に周知いただきたく、報道方よろしくお願いたします。

- 日時 令和7年2月27日(木) 16:30~16:45
- 場所 県庁南棟2階 第二応接室  
※担当者が開始予定時刻に合わせてご案内しますので、知事公室前の来客ホールには入らず、南棟2階ホールで待機ください。
- 表敬者 NPO 法人奥入瀬自然観光資源研究会  
理事長 丹羽 裕之、副理事長 古里 宣光、  
副理事長 玉川 えみ那、理事 河井 大輔

### 奥入瀬十和田利活用協議会について

「奥入瀬ビジョン」の実現に向けた議論を深化・加速させるため、複数ある関係組織の集約化・合理化を図り、官民一体となる新たな組織。

### 松下正治記念賞について

植物の保全・教育・園芸文化の普及継承や出版・創作・情報発信などを通じて社会に貢献した個人又はグループ1件に贈呈。

報道機関用提供資料	
担当課	県土整備部道路課
担当者	整備推進G 能登谷 武範
電話番号	直通：017-734-9651 内線：6712
報道監	県土整備部次長 米田 均

(過去10年の受賞者)

	松下幸之助記念賞	松下幸之助記念奨励賞	松下正治記念賞	松下正幸園芸賞
第32回 (2024年)	加藤 真 京都大学名誉教授 花と昆虫——共に歩んだ2億年	山尾 僚 京都大学生態学研究センター教授 植物の“しなやかさ”に魅せられて	田中 孝幸 東海大学名誉教授 品種の起原を解く—ハルサザンカ‘凱旋’との出会い—	長村 智司 一般社団法人 フラワーソサイエティ 会長 鉢物培養士の軽量化、および市民活動による花・みどり環境の改善

	松下幸之助記念賞	松下幸之助記念奨励賞	松下正治記念賞
第31回 (2023年)	矢原 徹一 福岡市科学館館長 一般社団法人九州オープンユニバーシティ研究部長・理事 身近な植物も不思議だらけ・植物を知れば世界が違って見えてくる-	大山 修一 京都大学大学院 アジア・アフリカ地域研究研究科教授 ごみで地球をすくう・農業の起源と「ごみの野積み」理論-	七島花の会 神津島 人と花を繋いで16年の歩み
第30回 (2022年)	森本 幸裕 京都大学名誉教授 公益財団法人京都市都市緑化協会 理事長 都市は雨庭で蘇る	米倉 浩司 一般財団法人 沖繩美ら島財団 総合研究センター 研究員 日本の維管束植物の種多様性を周辺と比較しつつ俯瞰する	公益財団法人服部植物研究所 世界唯一のコケ専門研究機関・三四半世紀にわたる活動と今後の展望-
第29回 (2021年)	山本 紀夫 国立民族学博物館名誉教授 総合研究大学院大学名誉教授 高地文明の発見・地球時代の文明学にむけて-	海老原 淳 国立科学博物館植物研究部 研究主幹 シダの種形成パズルを解き明かす	多田 多恵子 理学博士・植物生態学者 ようこそ！植物のワンダーランドへ
第28回 (2020年)	西田 治文 中央大学理工学部生命科学科教授 化石が語る、花のたどってきた道	末次 健司 神戸大学大学院理学研究科准教授 光合成をやめた植物のしたたかな生存戦略	高橋 弘 岐阜大学名誉教授 岐阜県に特徴的な植物
第27回 (2019年)	中西 弘樹 長崎大学名誉教授 タネはどうやって広がるのか	田金 秀一郎 鹿児島大学総合研究博物館特任助教 東南アジアの植物種多様性の解明を目指して	鷺澤 幸治 秋田国際ダリア園代表 日本ダリア会 理事長 ダリアルネッサンス
第26回 (2018年)	角野 康郎 神戸大学大学院理学研究科教授 水辺に生きる植物たち	仁田坂 英二 九州大学大学院理学研究院講師 アサガオの変化に魅せられて	森 和男 植物自由業 高山植物の栽培と保全
第25回 (2017年)	三位 正洋 千葉大学名誉教授 夢の植物をつくる	藤井 伸二 人間環境大学人間環境学部 准教授 標本にこめる想い、こめられた想い	田中 肇 フラワーエコロジスト 花の構造と機能を追って
第24回 (2016年)	河野 昭一 京都大学名誉教授 花に魅せられし60年	山田 敏弘 金沢大学 理工研究域自然システム学系 准教授 化石を眺めて考える植物の生い立ち	大井 美知男 信州大学農学部 教授 野菜の過去と未来の橋渡し
第23回 (2015年)	加藤 雅啓 東京大学名誉教授 国立科学博物館名誉研究員 美を捨て限界に生きる植物を探る—植物"らしからぬカワゴケソウ—	大原 雅 北海道大学大学院 地球環境科学研究科教授 植物の生活史研究から環境教育へ	小笠原 左衛門尉亮軒 公益社団法人園芸文化協会副会長 名古屋園芸株式会社 取締役隠居 江戸の園芸文化—本草と農業から生まれた庭園、いけ花、そして園芸—
第22回 (2014年)	小西 国義 岡山大学 名誉教授 この半世紀の日本花卉園芸の進展—その間わたしは何をしたか—	塚谷 裕一 東京大学大学院 理学系研究科 教授 植物を尋ねて—ボルネオ、小説、そして実験室—	伊沢 正名 元自然写真家／糞土研究会 主宰 人と自然の本物の共生を求めて

# 第33回

## 松下幸之助花の万博記念賞

<b>松下幸之助記念賞</b>	 <p>ど い もと あき <b>土井 元章</b> 京都大学名誉教授</p>	<b>受賞理由</b> バラの生産シミュレーションモデルを開発し、品質と収量の予測によって生産効率を向上させることで、花卉の生産と品質管理の研究分野で多大な貢献をした。さらに、施設園芸において、環境負荷を軽減する技術を推進し、持続可能な農業の実現を目指す実用性の高い研究によって、産業界にも広く貢献した功績
		<b>講演題目</b> 園芸と園芸学 — 園芸はおもしろい —
<b>松下幸之助記念奨励賞</b>	 <p>なか はま なお ゆき <b>中濱 直之</b> 兵庫県立大学自然・環境科学研究所 准教授 兵庫県立人と自然の博物館 自然・環境再生研究部 主任研究員</p>	<b>受賞理由</b> 博物館標本から遺伝情報を得るといった新しいアプローチを開発し、野外調査と組み合わせることによって、絶滅危惧種の保全や減少要因の解明において顕著な成果を上げ、保全遺伝学研究の分野を大きく進展させた。また、生物の魅力や保全の重要性、研究成果を発信することで社会へ大きく貢献した功績
		<b>講演題目</b> 故きを温ねて新しきを知る — 博物館標本を活用した生き物の保全研究 —
<b>松下正治記念賞</b>	 <p>かわ い だい すけ <b>河井 大輔</b> 特定非営利活動法人 奥入瀬自然観光資源研究会 理事</p>	<b>受賞理由</b> 奥入瀬自然観光資源研究会を設立、奥入瀬渓流における蘚苔類等「隠花植物」の現況調査を通じて資源管理・観光発展に尽力した。また、多くのガイドブックを発行することで自然の魅力を発信し、エコツアーに関する思想を奥入瀬に限定されない普遍的なモデルケースとして示した功績
		<b>講演題目</b> 『歩く』観光地から『観る』野外博物館への転換 — 奥入瀬フィールドミュージアム構想の実現に向けて —
<b>松下正幸園芸賞</b>	 <p>ど い ひろ ふみ <b>土居 寛文</b> 兵庫県立フラワーセンター 専門員</p>	<b>受賞理由</b> 食虫植物普及の第一人者として、大阪咲くやこの花館の栽培技術者に指導をおこない、同館の食虫植物展示に大きく貢献した。また、多くの植物園に対する栽培技術指導、視察対応、株譲渡などをおこなうことによって、国内の食虫植物展示を広く支えてきた功績
		<b>講演題目</b> 食虫植物の魅力と栽培の普及 — 未来への植物遺産 —

### 開催日時

**2025年2月1日(土)**

**会場** リーガロイヤルホテル(大阪)  
2階「山楽」の間

**会場入場およびオンライン視聴無料**

※会場入場定員:200名(申し込み先着順)

**開演** 午後1時30分 (開場)午後1時

**閉会** 午後4時40分

### 開催方法

**ハイブリッド形式**  
(会場での参加またはオンラインでの視聴も可)

皆さまのご都合にあわせてご参加いただければ幸いです。

### 申込方法

参加ご希望の方は、  
以下のURLまたはQRコードよりお申し込みください。

<https://matsushita-konosuke-zaidan.or.jp/works/flowerprize/entry/index.html>



# 松下幸之助花の万博記念賞 贈呈式および講演会

松下幸之助花の万博記念賞は、1990年に大阪鶴見緑地で開催された花の万博の理念を後世に伝えるため、財団法人松下幸之助花の万博記念財団(現 公益財団法人松下幸之助記念志財団)によって1992年に創設されました。「自然と人間との共生」という花の万博の基本理念の実現に貢献するすぐれた学術研究や実践活動および社会貢献活動を顕彰することを目的とし、日本在住の個人またはグループを対象に「松下幸之助記念賞」「松下幸之助記念奨励賞」「松下正治記念賞」を贈呈し、本年度より「松下正幸園芸賞」を増設いたしました。

本賞は、今年創設33年目を迎え、自然と人間が共生する豊かで潤いのある社会の実現を目指し、環境の世紀と呼ばれる21世紀の地球と人類の平和と繁栄に貢献すべく、一層の努力を傾けたいと念願しております。

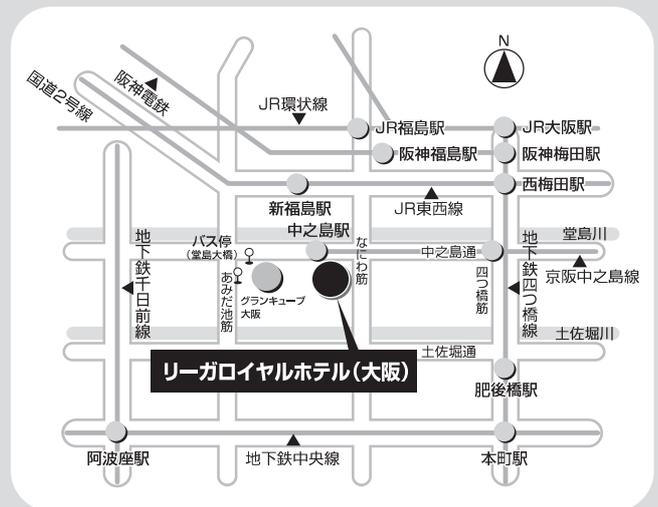
## Access

### ■交通の案内

- JR「大阪駅」駅前バスターミナルから、大阪市バス(53系統 船津橋行)または(55系統 鶴町四行)で約10分「堂島大橋」バス停下車すぐ ●京阪中之島線「中之島駅」直結(3番出口)
- JR大阪環状線「福島駅」から徒歩約10分 ●JR東西線「新福島駅」(2番出口)から徒歩約8分 ●阪神電鉄「福島駅」から徒歩約8分 ●大阪市営地下鉄「阿波座駅」(中央線1号出口・千日前線9号出口)から徒歩約10分 ●シャトルバスが「リーガロイヤルホテル(大阪)」とJR「大阪駅」西側(高架南寄り)の間で運行しており、ご利用いただけます。

### ■リーガロイヤルホテル(大阪)

住所:大阪市北区中之島5丁目3番68号 電話:06-6448-1121



## お申し込み・お問い合わせ先

公益財団法人 松下幸之助記念志財団 松下幸之助花の万博記念賞事務局  
 電話：080-3864-1192 E-mail：kmf.hanahaku@mskj.or.jp